

【報告事項】

1 爆発物容疑物件等の発見・押収と警察措置について

(暴力団対策部)

警察本部から「5月31日、北九州市小倉南区内の紫川河川敷において、ロケットランチャー様のもの等を発見・押収した。本件は、5月30日午後4時頃、通行人からの110番通報により、拳銃様のもの、手りゅう弾様のもの等が入った箱を発見・押収し、翌31日、更に周辺を捜索したところ、ロケットランチャー様のもの等を発見・押収したものである。現場では、安全が確認できるまで交通規制を実施し、近隣住民には外出自粛を呼び掛けた。」旨の報告があった。

公安委員から「官民一丸となって暴力団対策を進めている中、このような形で北九州市が注目され、イメージが悪くなってしまうのは大変残念である。一般人では入手困難なため、暴力団が所有していたと考えられるのか。」旨の発言があり、警察本部から「暴力団が所有していた可能性が高いと考えている。」旨の説明があった。

公安委員から「発見の状況からして、保管ではなく、投棄されたと考えられるのか。」旨の発言があり、警察本部から「現場に置かれてある程度の時間が経過しているものと考えており、保管されていたとは言い難い。」旨の説明があった。

公安委員から「発見場所は、どのような状況だったのか。」旨の発言があり、警察本部から「河川敷の草むらであり、通報者は散歩中に発見している。」旨の説明があった。

公安委員から「関係者の特定など、全容解明をお願いします。」旨の発言があった。

2 道路交通法の一部改正について

(交通部)

警察本部から「最近の道路交通をめぐる情勢等に鑑み、自転車の交通事故防止等のため、道路交通法の一部改正が行われた。自転車等の交通事故防止のための規定の整備として、自転車運転中の携帯電話使用等の禁止に関する規定、自転車の酒気帯び運転等をした者に対する罰則規定、自転車等の安全確保に関する規定及び自転車等に対する交通反則通告制度の適用に関する規定が整備された。また、その他の規定の整備として、運転の定義に関する規定及び普通仮免許等の年齢要件の引下げに関する規定が整備された。」旨の報告があった。

公安委員から「街中でナンバープレートが装着されていないペダル付き原動機付

自転車を見かけるが、法的には問題ないのか。また、販売店側がナンバープレートを装着して販売する必要はないのか。」旨の発言があり、警察本部から「ペダル付き原動機付自転車についても、原動機の出力によってはナンバープレートの装着が必要となり、その場合、販売店側は原動機付自転車と同様、ナンバープレートが装着されるよう配慮の上、販売しなければならない。」旨の説明があった。

公安委員から「道路交通法による自転車運転中の携帯電話使用等の禁止については遅すぎたような気もするが、今後とも指導取締りを徹底してもらいたい。」旨の発言があった。

公安委員から「これまでも禁止されていた自転車の酒酔い運転については、県下での検挙件数は多かったのか。」旨の発言があり、警察本部から「県下における自転車の酒酔い運転の検挙件数はそれほど多くないが、今後は酒気帯び運転にも罰則が適用されるため、自転車の飲酒運転の検挙件数は増えていくと思われる。」旨の説明があった。

公安委員から「自転車のヘルメット着用についての改正点はないのか。」旨の発言があり、警察本部から「今回は自転車のヘルメット着用に関する改正はなく、努力義務のみである。」旨の説明があった。

公安委員から「今回の改正点を含め、交通ルールが徹底されるよう、県民への周知をお願いします。」旨の発言があった。

3 テロ対策福岡パートナーシップ推進会議の開催について

(警備部)

警察本部から「本会議は、行政機関を始め、民間事業者等が緊密に連携して情報共有を行い、継続的なテロ対策を推進することを目的としており、今回は、7月の令和6年度全国高等学校総合体育大会、10月のツール・ド・九州2024を見据え、6月11日、第一機動隊において開催する。今回は、警察、県等の行政機関、民間事業者、団体・協会等のほか、オブザーバーとして令和6年度全国高等学校総合体育大会福岡県実行委員会等も含めた55機関等が参加する。」旨の報告があった。

公安委員から「他都道府県でも同様の会議が開催され、都道府県間の情報共有がなされているのか。」旨の発言があり、警察本部から「全国的に同様の会議が開催されている。参加する民間事業者、団体等の中には複数の都道府県に支部等が置か

れ、それぞれが会議に参加していることから、そういった意味でも都道府県の枠を超えて情報共有がなされているものと考えている。」旨の説明があった。

公安委員から「55の機関等が参加することとなっているが、展示コーナーを設置しての情報発信なども行われるのか。」旨の発言があり、警察本部から「今回の会議では、展示コーナー等の設置は予定していない。」旨の説明があった。

公安委員から「テロ対策には様々な機関等の力が必要となることから、情報共有を図ってもらいたい。」旨の発言があり、警察本部から「テロには様々な状況が想定されることから、各種取組を通じて関係機関等との連携強化を図っていく。」旨の説明があった。

公安委員から「テロ対策は警察だけの仕事ではなく、関係機関等と共に事前準備をしておくことが重要であることから、ぜひこのような取組を進めてもらいたい。」旨の発言があった。